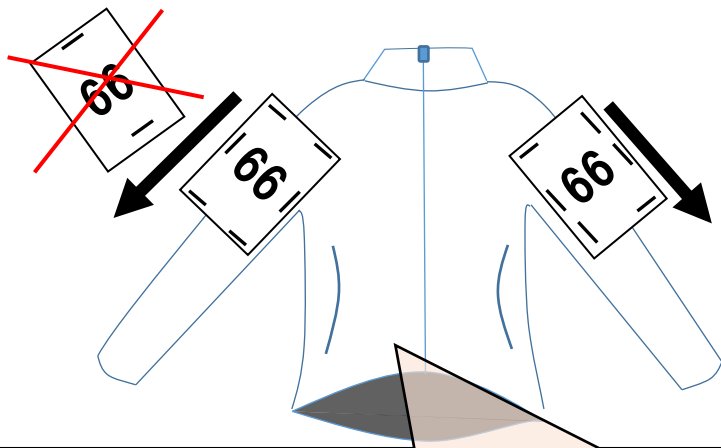


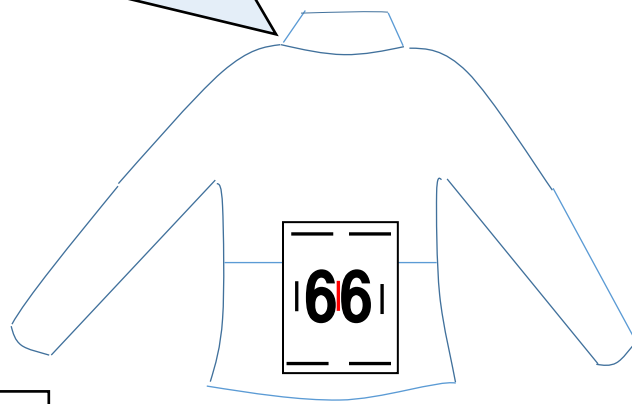
ボディナンバー（ゼッケン）の取り付け方



1. 向きに注意してください。ハンドルを握った時に前から見えるように取り付けてください。ゼッケンとピンの向きにご注意ください。
2. 四隅を安全ピンで確実に取り付けてください。
3. さらに数字の横にも縦方向に2か所追加します。



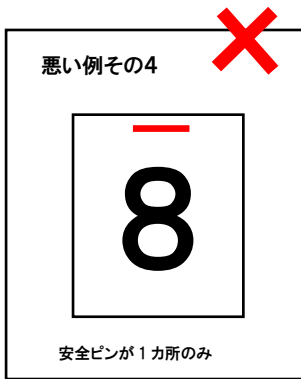
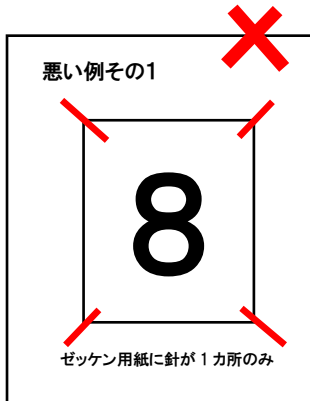
1. ゼッケンの下端がジャージの裾下になるように。
2. 四隅を安全ピンで確実に取り付けてください。
番号が明瞭に見えるようにするために6か所留めます。
(よりFitするようにゼッケンの中央に7か所目推奨)
3. ポケットが使用できなく場合がありますが、ゼッケン優先です。



どうしても腕ゼッケン4か所しか留めたくない方はこの留め方でお願いいたします。

※ 招集時において、四隅が確実に固定されていない場合は付け直しを命じられることがあります。その際は最後尾スタートとなる場合があります。ご注意ください。

ゼッケンの取付について



悪い事例その1・・・針がゼッケン用紙に1カ所しか刺さっておらず、ゼッケンが取れてしまう可能性が高くなります。ゼッケン用紙に2カ所針を通すようお願いいたします。

悪い事例その2・・・上下2カ所のみで留めている。風でめくると「8」に見えてしまいます。

悪い事例その3・・・左右2カ所のみで留めている。風でめくると「8」に見えてしまいます。

悪い事例その4・・・上側のみ1カ所で留めている。風でめくると全く読むことができません。この場合は留め直していただくことになります。

茨城シクロクロスにおいて、現在考えられる最良の留め方になります。

ゼッケンの大きさによって、使い分けてください。

良い例その1は安全ピンの大きさに対して、ゼッケン用紙が小さい場合に適しています。

良い例その2は安全ピンの大きさに対して、ゼッケン用紙が大きい場合もしくはワンピーススーツではない場合に適しています。

数字の上のピンはなくても良いですが、ジャージとの隙間を少なくすることで、ゼッケンのパタつきを最小限に抑え、エアロ効果を期待できます。